



かけはし

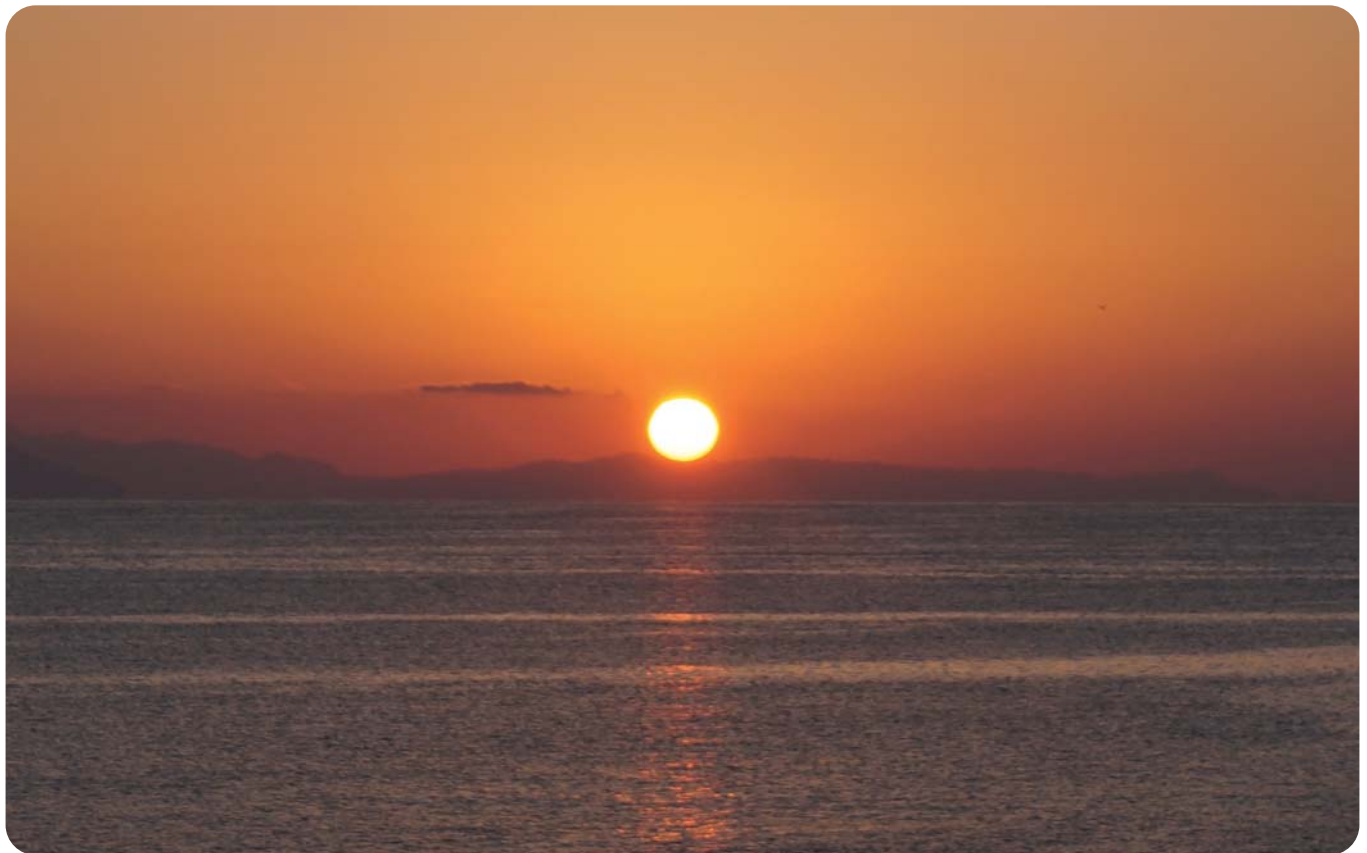
Vol.112

2016年度

No.5

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



「初日の出(枕崎 火の神公園)」

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*新年のご挨拶……………1	*外来診察表……………6
*大規模災害訓練を実施して……………2	*医療機能情報提供について……………6
*麻酔科の紹介……………3	*1、2月の出水郡医師会 日曜祭日当番医……………7
*患者さんの権利と責務……………3	*病院ボランティア募集……………7
*臨床検査科での輸血業務……………4	*お知らせ……………7
*新人紹介……………4	*編集後記……………7
*リハビリの窓……………5	

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。



新年のご挨拶

院長 立石 繁宜

平成29年の新春を迎え、明けまして

おめでとうございます。

昨年は、国内的には熊本地震や台風などの自然災害で、多くの犠牲者が出ましたが、一方では大隅良典氏（東工大栄誉教授）がノーベル医学・生理学賞を受賞され、また、リオのオリンピック・パラリンピックでは多くの日本人選手の活躍など明るい話題もありました。

国際的には、ヨーロッパ諸国の爆弾テロや中東シリアの難民問題などがあり、また英国のEU離脱や次期アメリカ大統領トランプ氏の政治手腕の不透明さなどの新たな懸念も生じています。

さて、近年の少子高齢化社会と巨額の財政赤字などにより、国の政策として、病院主体の医療から在宅医療・在宅介護への移行を目的とした地域包括ケア構想が示されました。住民の皆様にも講演会等を通じて啓発を致して

いますが、出水医療圏域でも最適な医療体制の有り方を検討する地域医療ビジョン構想会議がなされています。

ご存じのように、当地域を含め、多くの地方の医療現場では、医療職員、特に医師と看護師の都市部への偏在化で、既に慢性的な人材不足が深刻化しています。その為に「かかりつけ医との連携強化」や「夜間一次救急時の野田診療所受診」など、皆様方にはこれまで以上のご理解とご協力をお願い致します。

今年も、当院の理念である「人を大切にして、信頼ある医療の提供」、また、「患者さん志向による医療の安心と安全、医療の質の向上」に邁進したいと思っております。その為にも、医の本質を哲学しうる人材育成にも努めて参りたいと思っております。

皆様方のご多幸をお祈りしつつ、本年も旧年同様にどうか宜しくお願い申し上げます。



「大規模災害訓練を実施して」

当院では大地震を想定した大規模災害訓練を年一回行っています。

今年は11月19日(土)に、阿久根沖100kmを震源地とするマグニチュード9・震度7の地震が発生したという想定にて、災害対策本部の設置、院内の災害状況の把握・対応 CSCATTT(*1)の実践訓練を行いました。

今回は当院附属看護学校の協力もあり、自院被災型訓練(外来・手術室・心臓カテーテル室・ICUを実働)を実施しました。

各外来・手術室・心臓カテーテル室・ICUのリーダーナースを中心に災害対策本部と連携し入院患者・外来受診患者・家族の被害状況の確認、建物被害状況を把握したのち、負傷者のトリアージ搬送、治療までの一連の流れを確認しながら訓練を行いました。



災害本部の指示のもと一次避難エリアを一階総合受付、二階リハビリ室を避難(治療)エリア、リハビリ室の入口にトリアージエリアを設置し、負傷者を軽症(緑)、中等症(黄)、重症(赤)、死亡(黒)に分け、リハビリ室内に各エリアを設置し訓練を行いました。トリアージ・軽症・中等症・重症エリアは医師の指示のもと(循環器内科医・整形外科医・消化器外科医)臨場感あふれる現場となり、緊張感ある訓練となりました。



大規模災害が発生した際、いかに早く災害対策本部が正しい情報を収集し各部署に指示を出すかが重要なポイントとなります。今回の訓練を繰り返し、昨年度の課題をクリアした部分もありましたが、緊張感ある訓練を行えたことで、さらなる課題が見えたことも大きな成果だと考え、次回の訓練に繋がっていきたいと考えています。

出水郡医師会広域医療センターは北薩地区の医療の中心を担う中核施設として、災害時に機能できる医療機関を目指してこれからも継続した災害訓練を行ってまいります。

(*1)CSCATTT:CSCA= C:Command and Control (指揮命令・統制、連絡調整、連携) S:Safety(安全確保) C:Communication(情報伝達・情報収集・共有)
A:Assessment(評価) および「TTT」=Triage(トリアージ) Treatment(治療) Transport(搬送)

麻酔科の紹介

皆さんは、「麻酔科医ハナ」という漫画をご存じでしょうか。コンビで見かけた！という方もいらっしゃるかもしれませんが。大学で働く新人麻酔科医ハナを中心に麻酔科医の生活が細かく正確に描かれていて、なかなか取材が行き届いているなと感心したのですが、それもそのはず、原作者は麻酔科に務める現役の女医さんなんです。麻酔科医といえは、まあ手術室に住み着いたモグラのような生活をしており、皆さんの前に滅多に現れることもないのですが、人目に付かない麻酔科医の喜怒哀楽がよく描かれており一読の価値はあるかと思えます。

さて、今回は手術で麻酔を受けるにあたっての患者さんにとっていただきたいことについて書こうと思います。

第一に、普段タバコを吸っていらっしゃる方は禁煙していただきたいということです。理想的には八週間ですが、せめて術前二週間は必ず禁煙してください。特に全身麻酔を受ける場合、気管内挿管といった喉から柔らかいシリコンチューブを入れなければなりません。この時、喫煙をされる方は

どうしても痰の量が多く、最悪の場合チューブが詰まってしまったりすることもあり得ます。術後も肺炎などになりやすいため、ただでさえ危険のある手術を受けるのに、余計なリスクをさらに背負うこととなります。多くの方はその生涯において、手術を受けるのもせいぜい一回か二回だと思えます。その時はちよつとだけ我慢をしてくださいね。

第二に、手術当日はご飯が食べられません。まあ正確には6時間から8時間あければ良いのですが、手術が始まる時間はいろんな都合で変更される場合もあるので、基本的には手術の前日はご飯を食べない、飲み物を飲まないと覚えておいてくださいませ。特に手術当日に来院される場合にはついつい忘れてしまいやすいのでご注意ください。他に内服薬がある場合にはあらかじめ指示がでますのでその指示どおりになさってください。

その二つのことだけ守っていただければ、後はそれ程心配なさる必要はありません。「自分は酒飲みだから、麻酔がかからないんじゃないだろうか？」というご質問をしばしば頂きますが、大丈夫です。麻酔科医は実は皆魔法が使えまして「ラリホー」と呪文を唱えれば、どんな大酒呑みでもたちまち夢の彼方に行ってしまう（冗談です）。あるいは「二度と目が覚めないんじゃないだろうか？」というご質問もよく頂くのですが、大丈夫です。麻酔は眠くない人でも薬を使って眠らせますので（呪文ではありませんよ）、時間がたつて麻酔薬が切れてしまえば、後は自然に目が覚めます。年齢や体重などによって個人差はありますが、だいたい1時間以内に目が覚めてきますのでどうかご安心を。眠っていらつしやる間は

ずつと皆さんの血圧や心拍、酸素濃度等の生命徴候(バイタル)を麻酔科医は見えています。眠れる白雪姫の復活を信じて待つ小人のように。それではいつか手術室でお会いしましょう。…もつとも一生会わないですむのなら、会わない方が幸せかもしれません。 (文責：松林)



患者さんの権利と責務

～出水郡医師会広域医療センターは患者さんの権利を尊重します～

1. だれでもが良質で安全な医療を受ける権利があります。
2. 人としての尊厳は、全ての医療において尊重されます。
3. 医療上の全ての個人情報保護されます。
4. 検査や治療、薬の内容等については、十分な情報提供と説明を受けて、理解と同意に基づいた医療を受ける権利があります。
5. 診療録等の内容については、本院の規則に基づき、情報開示を受ける権利があります。
6. 自らの健康に関する情報は、医療提供者に早く、正確に伝える責務があります。
7. 病院の諸規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
8. 他の医師や第三者の意見を聞き、納得した医療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

医療関連知識 臨床検査科での輸血業務

大きな怪我や手術などの際に多量の出血があり、輸血が必要となる場合があります。

輸血とは、善意の献血から得られた、赤血球製剤（酸素を運ぶ血球）、血小板製剤や血漿タンパク製剤（出血を止める成分）などの血液製剤を投与し、症状を改善する目的で行われます。

臨床検査科では、認定輸血検査技師の指導の下、24時間365日体制で輸血に関わる検査と血液製剤の管理を行っています。

① 血液製剤管理

血液製剤は献血でいただいた貴重な血液から作られたものです。写真の専用保冷庫に24時間体制で厳重に管理し、いつでも使用できるように備えています。



② 輸血検査

臨床検査科では下写真にある全

自動輸血検査機器を用いて検査を行っています。

輸血に際し血液型（A B O ・ R h D）検査は大変重要な検査で、血液型間違いを起こさないように必ず2回以上検査、確認をしてから輸血を行います。

血液型には良く知られたA B O型以外にも多くの種類があり、他の血液型との相性や不規則抗体等を調べます。（血液型検査・不規則抗体検査）

さらに、実際に輸血が必要となった場合は、輸血する製剤と患者の血液とを反応させ、検査しています。（交差適合試験）



③ 自己血管理

自己血輸血とは自分の血液をあらかじめ採血し、必要時に輸血します。自分の血液ですので最も安全な輸血方法となっています。臨床検査科では、自己血採血の準

備、採取後の血液の保管・管理を行っています

④ 輸血後の管理

輸血は他人の血液を投与するため、副作用が起こることがあります。また、ごくまれですが現在の検査水準では発見出来ないような病原体が混入している可能性もあり、このような事が起こった場合にはすぐに治療を開始できるような体制を整えています。

また、副作用の早期発見のため、輸血前のすべての患者さんの血液を保管するとともに、輸血3ヶ月後に感染症の検査をしています。ただくよう願っています。（輸血後感染症検査）

最後に

現在の輸血療法は検査精度の向上より、以前と比較して安全性は高くなっています。しかし輸血は血液の移植ともいわれており、副作用へのリスクはゼロにはなりません。臨床検査科では、常に患者さんが安心して輸血を受けていただけるような体制を整え、輸血療法に貢献していきたいと考えています。

（文責：登尾）

新人紹介



外科医師

ふくひさ

福久 はるひ

鹿児島県出身

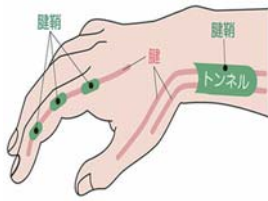
半年という短い任期ですが、精いっぱい頑張ります。よろしくお願い致します。

リハビリの窓 腱鞘炎（手）について

腱鞘炎は日常生活の動作が原因で誰でも発症することのある、ありふれた病気です。今回は腱鞘炎について、ご紹介致します。

○腱鞘炎とは？

腱鞘炎とは、関節を動かすために筋肉に力を伝える腱や腱鞘が炎症を起こしている状態をいいます。普段は腱鞘という鞘（さや）の中を通っている腱ですが、周辺部分に何らかの炎症が起こっていると腱鞘のすべりが悪くなり摩擦が生じてしまいます。その時痛みとして感じる事になります。



○腱鞘炎の症状は？

- ・指や手首などの使用中の不快感。
 - ・指が曲げられない。
 - ・筋肉痛と同じ感覚で患部が重く感じる。
 - ・患部の腫脹。
- など、様々な症状が見られます。

○腱鞘炎の原因は？

腱鞘炎にはいくつかの原因があります。最も多いのは、繰り返し手を使用する事による機械的な刺激が、腱周囲組織に加わり炎症を起こすものです。そのため、作家や漫画家などペンを持つ仕事の人、手を使った家事をする量の多い主婦、また握り動作の多い漁師や調理師などがなりやすいです。また、女性の場合ホルモンバランスの変化する更年期や出産時などにもなりやすく注意が必要です。さらに近年増えてきたのが、スマホやパソコンの使いすぎで腱鞘炎になる場合です。特定の指を頻繁に使用することで、腱鞘炎の発症リスクは高まります。

○どんな治療をするの？

- ① 安静：腱鞘炎が軽い場合は患部を動かさないようにして安静にして過ごせば自然に治すことが出来ます。無意識に動かしてしまふ場合はサポーターやテーピング等を使用することも一つの手段として挙げられます。
- ② 薬物療法：炎症を鎮めるため内服薬や外用薬が処方されます。
- ③ 注射：薬物療法で炎症が治まら

ない場合は、腱鞘に直接注射をして炎症を鎮めます。

- ④ 手術：患部を切開して腱鞘を切り開き、腱の圧迫を取り除きます。

○冷やす？温める？

腱鞘炎が初期症状（腫れ・熱感・発赤あり）であれば冷やす治療方法が効果的です。（目安は十五分程度）

炎症の無い慢性的な腱鞘炎となり痛みがある場合は、和らげる為に温める方が良いとされています。

※間違った治療方法をする、炎症部分の痛みを増幅させることになるため注意しましょう。

○自宅でも出来るストレッチ

腱鞘炎の治療中は安静が必要なのですが、長期間固定していると血行が悪くなって周辺の筋がこり固まり、かえって回復しにくくなってしまいます。そのため患部の血行を促進させるため無理のない程度のストレッチを行なうなどをおすすめします。

- ① 腕を前に伸ばしてグーパー体操
方法：両腕を前に伸ばし、グーとパーを一回として五十回繰り返す。

② 手首のストレッチ
方法：腱鞘炎がある方の手を伸ばす。手首を内側に曲げて十秒間、その反対に曲げて十秒間キープする。これを五回繰り返す。
※患部周辺の筋が伸びて気持ちいいと感じる程度に、ゆっくりとストレッチを行って下さい。



腱鞘炎について簡単に説明させて頂きました。しかし、大切なことは腱鞘炎にならないように予防をすることです。そのために、普段の生活からこまめな休憩をとることと定期的なストレッチを心掛きましょう。

また腱鞘炎かもしれないと思ったら早めに受診するようにしましょう。放っておくと慢性化し、なかなか完治しなくなる可能性があります。何かおかしいと感じた際は、医師の診断を受けることをおすすめします。

（文責：鈴木）

外来診察表

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
循環器内科 (一般内科)	立石 繁宜	田端 宏之	大牟禮 健太	検査日	立石 繁宜	予約検査	
	吉野 聡史	内門 義博	内門 義博		吉野 聡史		
	田端 宏之				大牟禮 健太		
	(吉野・田端)	(田端・内門)	(大牟禮・内門)		(吉野・大牟禮)		
心臓血管外科		【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科医)					
神経内科	児玉 大介						
血液内科				井上 大栄 (鹿児島大学病院)			
眼科	平瀬 純伸	平瀬 純伸	平瀬 純伸	手術日	平瀬 純伸	予約検査	
脳神経外科	手術日	栗 隆志	栗 隆志	栗 隆志	検査日	予約検査	
整形外科	恒吉 康弘	手術日	恒吉 康弘	手術日	恒吉 康弘	予約検査	
	篠原 直弘		篠原 直弘		内山田 桜		
	内山田 桜		石原 聡一		鹿児島大学・脊椎専門医		
泌尿器科	井口 智生	手術日	井口 智生	井口 智生	井口 智生	予約検査	
放射線科	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		堀之内 信		
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)		診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)			診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)		
消化器病 センター	消化器内科	紙屋 康之		紙屋 康之 川畑 活人		川畑 活人	予約検査
	消化器外科 (外科)	手術日	今村 博 田辺 元	手術日	今村 博 加藤 健司	上木原 貴仁 手術日	予約検査
	化学療法外来	(今村 博)	加藤 健司	(今村 博)	山崎 洋一	消化器外科医 (15:00~17:00)	
	緩和ケア外来		消化器外科医 (16:00~17:00)		消化器外科医 (15:00~17:00)		
	セカンドオピニオン外来		今村/加藤 (16:00~16:30)				
	胃カメラ	川畑 活人	紙屋/川畑	熊本大学・消化器内科医		紙屋 康之	予約検査 (熊本大学・消化器内科医)
	大腸カメラ	川畑 活人	紙屋/川畑	熊本大学・消化器内科医		紙屋 康之	
	肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30) 要予約/要紹介					
乳腺外来	吉中 平次 (鹿児島市立病院/乳腺外科部長) 第4火曜日診察(受付 9:00~16:00) 要予約/要紹介						

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介下さい。(要予約・要紹介)

※ただし急患はこの限りではありません。

※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。

※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

1、2月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
1月29日(日)	よう皮ふ科医院 TEL 63-1112 奥田蘇明会医院 TEL 82-3998	しみずこども医院 TEL 68-0633	飯尾医院 TEL 88-5040
2月 5日(日)	東医院 TEL 67-1861 つかさとクリニック TEL 67-5560	いまむらクリニック TEL 73-1700	鷹巣診療所 TEL 86-0054
11日(土)	吉田耳鼻咽喉科医院 TEL 62-0170 高尾野診療所 TEL 82-0017	門松医院 TEL 64-6100	長島クリニック TEL 88-6405
12日(日)	楠元内科医院 TEL 62-8600 来仙医院 TEL 84-2005	山田クリニック TEL 72-0420	平尾診療所 TEL 88-2595
19日(日)	市川医院 TEL 63-3151 吉井中央病院 TEL 62-3111	北国医院 TEL 72-0016	飯尾医院 TEL 88-5040
26日(日)	広瀬産婦人科医院 TEL 62-1559 クリニック.なかむら TEL 62-0241	阿久根眼科 TEL 72-0040	鷹巣診療所 TEL 86-0054

病院ボランティア募集

出水郡医師会広域医療センターでは、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

活動内容

- 1 身の回りのお世話
花を生ける・水を替える、箸湯のみの洗浄、下膳、お茶くみ、食事介助、洗濯、買い物、洗髪、入浴介助、床頭台の清掃、ゴミ捨て
- 2 話し相手
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他
院内の案内、散歩に連れて行く、ベッドの移動、荷物の搬送、清拭タオルのローリング、草刈、花壇の整備等

(応募お問い合わせ)

出水郡医師会広域医療センター

総務課まで

TEL 73-1331
(内線 371-374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。



お知らせ

意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内8カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載しておりますのでよろしくお願い致します。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

新しい年がスタートしました。皆さんは今年をどんな年にしたいですか?やはり健康で元気な年にしたいものですね。アントニオ猪木さんは「元気があればなんでもできる」とよく言っています。まだまだ寒いので、体調管理に気をつけ、今年一年の素晴らしいスタートを切りましょう。(尻無濱)